

平成24年度

安房地方教育研究集会

【第23分科会 「能力・発達・学習と評価」】 教育研修部より提案

研究テーマ 活用する力を育てる学習指導のあり方
～基礎的・基本的な知識及び技能を通して～

研究内容 研究紀要第61集「[3. 教育研修部](#)」(PDF)をご参照ください。



助言者より

- 活用する力を育てるために、習得と活用に目を向けて系統だった研究が成されていた。また、手立てが充実しており、習得と活用の連続性を重視した内容となっていた。
- 「活用する力」とは何か、文献研究や先行研究にあたって、定義しておく必要がある。手立てについては、場を限定するなどして精選する必要がある。そして、成果と課題について仮説を基に、より具体的に検証していくとより充実した研究となると考える。

〈助言者〉 石川 康浩 先生
(鴨川市立西条小学校 教頭)



【第30分科会 「情報化社会と教育・文化活動」】 調査研究部より提案

研究テーマ

いきいきとして生活するために
～安房の子どもたちの自己肯定感を探る～

研究内容

研究紀要第61集「[2. 調査研究部](#)」(PDF)をご参照ください。



助言者より

- 子ども達の自己肯定感を探ることは難しいことであるが、これに取り組んだことは多いに意義がある。相関関係を調べるのに、最新技術を駆使していてまとめも丁寧になされていた。
- 自己肯定感を高めるためには、良いことも悪いこともすべて受け入れることが大切である。その子の存在を認めることが大切である。

〈助言者〉 相良 和久 先生

(南房総教育事務所安房分室 主任指導主事)

